

フローサイトメトリーによる CD34 陽性細胞検出に関するガイドライン (JCCLS-H3-A V2.0) 承認文書について

Approval Guideline (JCCLS-H3-A V2.0) for Screening and Detection of CD34-positive Cell using Flow Cytometry Technique

川合 陽子 (血液検査標準化検討委員会委員長、国際医療福祉大学教授)
東 克巳 (血液検査標準化検討委員会副委員長、杏林大学保健学部教授)

Yohko Kawai, MD, PhD (Chairperson of the Technical Committee on Standardization for Blood Testing, Professor of International University of Health and Welfare)

Katsumi Higashi, PhD (Vice-chairperson of the Technical Committee on Standardization for Blood Testing, Professor of Kyorin University)

JCCLS では 2007 年に、造血幹細胞移植のためのガイドラインとして「フローサイトメトリーによる CD34 陽性細胞検出に関するガイドライン (JCCLS H3-P V1.0)」を承認過程文書としてパブリックコメントの聴取を開始してから 9 年が経過しました。

造血幹細胞移植は、白血病など造血器腫瘍を完治させる治療法のひとつとして、近年急速な発展を遂げています。中でも、末梢血幹細胞移植や臍帯血幹細胞移植が多施設で実施されるようになり、移植の成否を決定する大きな要因として移植片中の幹細胞数の多寡が上げられます。本ガイドラインは、検体中にごくわずかしが存在しないが、幹細胞移植の成否を握る重要な CD34 陽性細胞の解析を、精確かつ円滑に行うための標準化を目的として作成されました。2015 年、本ガイドラインを承認文書として公開してほしいと臨床現場から声があがり、

本委員会では、近年のフローサイトメトリーの試薬や機器や技術の進歩を踏まえ、「フローサイトメトリーによる CD34 陽性細胞検出に関するガイドライン (JCCLS H3-A V2.0)」として大幅に改訂致しました。本ガイドラインによって幹細胞移植がより効率良く推進されることを願うものであります。